

1 概 要

(1) 事業の概要

① 沿 革

我が国においては、旅客運送は鉄道・バスを中心とし、船舶やその他の手段でそれを補完し発達してきたが、昭和40年代に入り自家用車が急激に一般家庭に普及してきたこと等により、旅客運送の中心は鉄道・バスから乗用車に移ってきた。

しかしながら、現在においても、バスや地下鉄などの公共交通機関は、地域住民の日常生活の重要な足として欠くことの出来ないものであり、その社会的な役割は依然として大きなものがある。

令和元年度末現在、本県において公営交通事業を行っているのは2団体（神戸市、伊丹市）で、バス事業で2事業、都市高速鉄道（以下「地下鉄」という。）事業で1事業（神戸市）の計3事業となっている。昭和52年以降、バス事業、地下鉄事業合わせて6事業が行われてきたところであるが、平成21年度末に姫路市バス事業、平成23年度末に明石市バス事業、平成27年度末に尼崎市バス事業が廃止されたことにより、現行の3事業となっている。（表IV-1）

表IV-1 事業開始年月日

事業名	団体名	年月日
バス	神戸市	昭 5. 9.16
	伊丹市	昭 24. 2.12
地下鉄	神戸市	昭 52. 3.13

神戸市が経営する地下鉄については、昭和51年度に西神線（名谷～新長田間 5.7 km）、58年度に山手線の一部（新長田～大倉山間 4.3 km）、60年度に西神延伸線の一部（名谷～学園都市間 3.5 km）及び山手線（大倉山～新神戸間 3.3 km）、61年度に西神延伸線（学園都市～西神中央間 5.9 km）が開通し、全面開通（22.7 km、16 駅）した。63年度には北神急行電鉄（谷上～新神戸）と相互乗り入れが実現した。また、平成13年7月に海岸線（新長田～三宮・花時計前 7.9 km）が開通した。